

品目	規格・単位	薬価	薬価基準収載 医薬品コード	一般名	会社名*1	効能・効果	用法・用量*2	分類	規制	発売予定
<内用薬> アブストラル 舌下錠100μg	100μg 1錠	573.60	8219001F1020	フェンタニルエン酸塩	協和発酵 クリン =久光	強壮剤・鎮痛剤を定時投与中の癌患者における突出痛の鎮痛	成人には1回の突出痛に対して、フェンタニルとして100μgを開始用量として舌下投与する。用量調節期に、症状に応じて、フェンタニルとして1回100、200、300、400、600、800μgの順に一段階ずつ適宜調節し、至適用量を決定する。なお、用量調節期に1回の突出痛に対してフェンタニルとして1回100～600μgのいずれかの用量で十分な鎮痛効果が得られない場合には、投与から30分後以降に同一用量までの本剤を1回のみ追加投与できる。至適用量決定後の維持期には、1回の突出痛に対して至適用量を1回投与することとし、1回用量の上限はフェンタニルとして800μgとする。ただし、用量調節期の追加投与を除き、前回の投与から2時間以上の投与間隔をあげ、1日あたり4回以下の突出痛に対する投与にとどめること。	8219	劇 麻 処方	12月12日
ソブリアードカプセル 100mg	100mg 1カプセル	13,134.60	6250037M1028	シマブレビルナトリウム	ヤンセンファーマ	セロゲルブ1(ジェンタイプI(1a)又はII(1b))のC型慢性肝炎における次のいずれかのウイルス血症の改善 1) 血中HCV RNA量が高値の未治療患者 2) インターフェロンを含む治療法で無効又は再燃となった患者	成人にはシマブレビルとして100mgを1日1回経口投与し、投与期間は12週間とする。本剤は、ヘパタインターフェロンアルファ2a(遺伝子組換え)又はヘパタインターフェロンアルファ2b(遺伝子組換え)、及びリビリンと併用すること。	625	劇 処方	未定
ピンダケルカプセル20mg	20mg 1カプセル	58,064.90	1290001M1022	タファミンスマグムリン	ファイザー	トランスサイレチン型家族性アミロイドホリニューロパチーの末梢神経障害の進行抑制	成人にはタファミンスマグムリンとして1回20mgを1日1回経口投与する。	129	劇 処方	11月20日
<注射薬> ゼプリオン水懸筋注 25mgシリンジ	25mg 1キット	18,712.00	1179409G1025	パリパリドン パルミン酸エステル	ヤンセンファーマ	統合失調症	成人にはパリパリドンとして初回150mg、1週後に2回目100mgを三角筋内に投与する。その後は4週に1回、パリパリドンとして75mgを三角筋又は臀部筋内に投与する。なお、患者の症状及び忍容性に応じて、パリパリドンとして25mgから150mgの範囲で適宜増減するが、増量は1回あたりパリパリドンとして50mgを超えないこと。	1179	劇 処方	11月19日
ゼプリオン水懸筋注 50mgシリンジ	50mg 1キット	29,996.00	1179409G2021							
ゼプリオン水懸筋注 75mgシリンジ	75mg 1キット	39,531.00	1179409G3028							
ゼプリオン水懸筋注 100mgシリンジ	100mg 1キット	48,083.00	1179409G4024							
ゼプリオン水懸筋注 150mgシリンジ	150mg 1キット	63,368.00	1179409G5020							
ダットスキャン静注	167MBq 1筒	56,162.00	4300451G1021	イオフルン(¹²³ I)	日本 メジファジックス	以下の疾患の診断におけるドパミントランスポーターシンチグラフィ: パーキンソン症候群、レビー小体型認知症	成人には本剤167MBq(111～185MBq)を静脈内投与し、投与後3～6時間に頭部のシンチグラムを得る。	4300	処方	2014年 1月27日
ネスブ注射液5μg プラシリンジ	5μg0.5mL 1筒	1,548.00	3999425U4022	タルヘボエチン アルファ (遺伝子組換え)	協和発酵 クリン	腎性貧血	詳細は添付文書をご覧ください。	3999	生物 劇 処方	未定
ハイゼントラ20%皮下注 1g/5mL	1g5mL 1瓶	9,488.00	6343439A1024	pH4処理酸性 人免疫グロブリン	GSLヘルシグ	無又は低ガンマグロブリン血症	人免疫グロブリンとして50～200mg(0.25～1mL)/kg体重を週1回皮下投与する。なお、患者の状態に応じて、1週あたりの投与量及び投与回数は適宜増減する。	6343	特生物 処方	2014年 1月
ハイゼントラ20%皮下注 2g/10mL	2g10mL 1瓶	17,907.00	6343439A2020							
ハイゼントラ20%皮下注 4g/20mL	4g20mL 1瓶	33,796.00	6343439A3027							
ユニタルク 胸膜腔内注入用懸濁剤4g	4g 1瓶	7,112.00	4299405D1022	滅菌調整外水	ノーヘルファーマ	悪性胸水の再貯留抑制	成人には、本剤(4g/10mL)を日局生理食塩液50mLで懸濁して、胸膜腔内に注入する。	429	処方	12月9日

品目	規格・単位	薬価	薬価基準収載 医薬品コード	一般名	会社名*1	効能・効果	用法・用量*2	分類	規制	発売予定
<外用薬> アゾルガ 配合懸濁性点眼液	1mL	438.20	1319821Q1027	ブリンゾラミド ・チモールマレイン酸塩	日本アルコ	次の疾患で、他の緑内障治療薬が効果不十分な場合： 緑内障、高眼圧症	1回1滴、1日2回点眼する。	1319	処方	11月19日
アレジオン点眼液0.05%	0.05% 1mL	385.80	1319762Q1028	エビナスチン塩酸塩	参天	アレルギー性結膜炎	1回1滴、1日4回（朝、昼、夕方及び就寝前）点眼する。	1319	—	11月25日
ウルティプロ 吸入用カプセル	1カプセル	271.00	2259805G1027	グリコピロニウム 臭化物 ・インダカテロール マレイン酸塩	ハルティス	慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎、肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解（長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入 β_2 刺激剤の併用が必要な場合）	成人には1回1カプセル（グリコピロニウムとして50 μ g及びインダカテロールとして110 μ g）を1日1回本剤専用の吸入用器具を用いて吸入する。	2259	処方	11月20日
フルティフォーム50 エアゾール56吸入用 フルティフォーム125 エアゾール56吸入用	56吸入 1瓶 56吸入 1瓶	2,735.20 3,193.10	2290802G1023 2290802G2020	フルチカゾン プロピオン酸エステル ・ホルモネロール フマル酸塩水和物	杏林	気管支喘息（吸入ステロイド剤及び長時間作用型吸入 β_2 刺激剤の併用が必要な場合）	成人には、フルティフォーム50エアゾール（フルチカゾンプロピオン酸エステルとして50 μ g及びホルモネロールフマル酸塩水和物として5 μ g）を1回2吸入、1日2回投与する。なお、症状に応じてフルティフォーム125エアゾール（フルチカゾンプロピオン酸エステルとして125 μ g及びホルモネロールフマル酸塩水和物として5 μ g）を1回2～4吸入、1日2回投与する。	229	処方	11月19日
レルベア100エリプタ 14吸入用 レルベア200エリプタ 14吸入用	14吸入 1キット 14吸入 1キット	2,816.80 3,143.90	2290803G1028 2290803G2024	ビランテロール トリフェニル酢酸塩 ・フルチカゾン フランカルボン酸エステル	グラクソ・ スミスクライン	気管支喘息（吸入ステロイド剤及び長時間作用型吸入 β_2 刺激剤の併用が必要な場合）	成人にはレルベア100エリプタ14吸入（ビランテロールとして25 μ g及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして100 μ g）を1日1回吸入投与する。 なお、症状に応じてレルベア200エリプタ14吸入（ビランテロールとして25 μ g及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして200 μ g）を1日1回吸入投与する。	229	処方	12月9日

*1 会社名中、2社以上の表記については、前社が製造販売承認取得会社、後社は販売会社であることを示します。

*2 一部省略してありますので詳細は添付文書等をご確認下さい。